

## 令和4年第1回千代田町議会臨時会会議録目次

○招集告示	1
○応招・不応招議員	2
第1日 1月26日(水曜日)	
○議事日程	3
○出席議員	3
○欠席議員	3
○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	3
○職務のため出席した者の職氏名	4
開 会 (午前 9時00分)	5
○開会の宣告	5
○諸般の報告	5
○会議録署名議員の指名	5
○会期の決定	5
○承認第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	5
○承認第2号の上程、説明、質疑、討論、採決	7
○議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	8
○町長挨拶	11
○閉会の宣告	12
閉 会 (午前 9時26分)	12

令和4年第1回千代田町議会臨時会を次のとおり招集する。

令和4年1月20日

千代田町長 高橋 純一

1. 期 日 令和4年1月26日
2. 場 所 千代田町議会議場
3. 付議事件
  - (1) 専決処分事項の承認を求めることについて
  - (2) 専決処分事項の承認を求めることについて
  - (2) 令和3年度千代田町一般会計補正予算(第10号)

○ 応 招 ・ 不 応 招 議 員

○ 応 招 議 員 ( 1 2 名 )

1 番	金	子	浩	二	君	2 番	橋	本	博	之	君
3 番	原	口		剛	君	4 番	大	澤	成	樹	君
5 番	酒	卷	広	明	君	6 番	橋	本	和	之	君
7 番	大	谷	純	一	君	8 番	森		雅	哉	君
9 番	川	田	延	明	君	1 0 番	高	橋	祐	二	君
1 1 番	小	林	正	明	君	1 2 番	柿	沼	英	己	君

○ 不 応 招 議 員 ( な し )

## 令和4年第1回千代田町議会臨時会

議事日程（第1号）

令和4年1月26日（水）午前9時開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名  
日程第 2 会期の決定  
日程第 3 承認第1号 専決処分事項の承認を求めることについて（令和3年度千代田町一般会計補正予算（第8号））  
日程第 4 承認第2号 専決処分事項の承認を求めることについて（令和3年度千代田町一般会計補正予算（第9号））  
日程第 5 議案第1号 令和3年度千代田町一般会計補正予算（第10号）
- 

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

---

○出席議員（12名）

1番	金子浩二君	2番	橋本博之君
3番	原口剛君	4番	大澤成樹君
5番	酒巻広明君	6番	橋本和之君
7番	大谷純一君	8番	森雅哉君
9番	川田延明君	10番	高橋祐二君
11番	小林正明君	12番	柿沼英己君

○欠席議員（なし）

---

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	高橋純一君
副町長	石橋俊昭君
教育長	岡田哲君
総務課長	柿沼孝明君
企画財政課長	宗川正樹君

会計管理者 兼税務会計課長	高田充之君
住民福祉課長	須永洋子君
健康子ども課長	茂木久史君
産業観光課長兼 農業委員会 事務局局長	荒井稔君
建設環境課長	坂部三男君
都市整備課長	荻野俊行君
教育委員会 教育事務局局長	久保田新一君

---

○職務のため出席した者の職氏名

事務局 長	栗原弘明
書 記	森田真緒
書 記	大川智之

開 会 (午前 9時00分)

○開会の宣告

○議長（柿沼英己君） おはようございます。

ただいまの出席議員は12名です。定足数に達しておりますので、ただいまから令和4年第1回千代田町議会臨時会を開会いたします。

---

○諸般の報告

○議長（柿沼英己君） 日程に入るに先立ち、諸般の報告をいたします。

今臨時会に付議される案件は、町長提案の専決処分事項2件、補正予算1件であります。

続いて、例月出納検査結果報告については、令和3年度10月及び11月分が監査委員よりなされております。

出席説明員については、今朝ほど配付いたしました一覧表のとおりであります。

以上で諸般の報告を終わります。

---

○会議録署名議員の指名

○議長（柿沼英己君） これより日程に従い議事を進めます。

日程第1、会議録署名議員の指名をいたします。

今臨時会の会議録署名議員は、千代田町議会会議規則第125条の規定により、

10番 高橋 議員

11番 小林 議員

以上2名を指名いたします。

---

○会期の決定

○議長（柿沼英己君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今臨時会の会期は本日1日といたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（柿沼英己君） ご異議なしと認めます。

よって、今臨時会の会期は本日1日と決定いたしました。

---

○承認第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（柿沼英己君） 日程第3、承認第1号 専決処分事項の承認を求めることについてを議題といたします。

町長に提案理由の説明を求めます。

高橋町長。

[町長（高橋純一君）登壇]

○町長（高橋純一君） 皆さん、おはようございます。承認第1号 専決処分事項の承認を求めることについて、提案理由の説明を申し上げます。

本案は、昨年12月議会定例会の追加議案により提出しました一般会計補正予算（第7号）において、子育て世帯、18歳以下1人当たり10万円給付のうち、先行分の5万円分の予算を可決いただきましたが、残りの5万円についても、国の方針変更により現金での給付が可能となり、一括10万円の現金給付も認めることとなったことから、本町においても一括給付を決定し、12月中に給付を行うべく早急に準備を行う必要が生じましたが、議会を招集するいとまがなく、地方自治法第179条第1項の規定により、令和3年度千代田町一般会計補正予算（第8号）を専決処分いたしましたので、同条第3項の規定により報告し、承認を求めます。

補正の内容について申し上げます。既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9,663万1,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ57億8,761万円といたしました。

歳入では、子育て世帯への臨時特別給付事業費補助金9,640万円と、事務費補助金23万1,000円を追加いたしました。

歳出については、臨時特別給付金分として9,640万円と、システム改修委託料や口座振込手数料の事務費分23万1,000円を追加いたしました。

なお、一括10万円の現金給付については、中学生以下の児童を養育する世帯に対して12月24日に振込が完了し、それ以外で申請が必要な高校生相当年齢の児童を養育する世帯等は、今後、振込を予定しています。

よろしくご審議の上、ご承認くださいますようお願い申し上げます。

○議長（柿沼英己君） 説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

[「なし」と言う人あり]

○議長（柿沼英己君） 質疑を終結いたします。

討論に入ります。最初に、反対討論はありませんか。

[「なし」と言う人あり]

○議長（柿沼英己君） 討論を終結いたします。

採決いたします。

承認第1号 専決処分事項の承認を求めることについて、原案のとおり承認することに賛成の方の起立を求めます。

[起立全員]

○議長（柿沼英己君） 起立全員であります。

よって、承認第1号は原案どおり承認されました。

---

○承認第2号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（柿沼英己君） 日程第4、承認第2号 専決処分事項の承認を求めることについてを議題といたします。

町長に提案理由の説明を求めます。

高橋町長。

[町長（高橋純一君）登壇]

○町長（高橋純一君） 承認第2号 専決処分事項の承認を求めることについて、提案理由の説明を申し上げます。

本案は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面している住民税均等割非課税世帯等の方々に対し、国の経済対策において現金10万円を支給することになり、そのため準備を早急に行う必要が生じましたが、議会を招集するいとまがなく、地方自治法第179条第1項の規定により、令和3年度千代田町一般会計補正予算（第9号）を専決処分いたしましたので、同条第3項の規定により報告し、承認を求めるものであります。

補正の内容について申し上げます。既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億4,017万7,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ59億2,778万7,000円といたしました。

歳入では、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業費補助金1億3,410万円と、事務費補助金607万7,000円を追加いたしました。

歳出については、臨時特別給付金分として1億3,410万円と、電算業務委託料や職員の時間外勤務手当、郵送料など事務費607万7,000円を追加いたしました。早急に10万円が支給できるよう、準備を進めてまいりたいと思います。

よろしくご審議の上、ご承認くださいますようお願い申し上げます。

○議長（柿沼英己君） 説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

[「なし」と言う人あり]

○議長（柿沼英己君） 質疑を終結いたします。

討論に入ります。最初に、反対討論はありませんか。

[「なし」と言う人あり]

○議長（柿沼英己君） 討論を終結いたします。

採決いたします。

承認第2号 専決処分事項の承認を求めることについて、原案のとおり承認することに賛成の方の



起立を求めます。

[起立全員]

○議長（柿沼英己君） 起立全員であります。

よって、承認第2号は原案のとおり承認されました。

---

#### ○議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（柿沼英己君） 日程第5、議案第1号 令和3年度千代田町一般会計補正予算（第10号）を議題といたします。

町長に提案理由の説明を求めます。

高橋町長。

[町長（高橋純一君）登壇]

○町長（高橋純一君） 議案第1号 令和3年度千代田町一般会計補正予算（第10号）について、提案理由の説明を申し上げます。

本案は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ13億円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ72億2,778万7,000円とするものであります。

補正の内容については、歳入ではふるさと応援寄附金が大幅に増加していることから、今年度分を18億円と見込みまして13億円を追加いたします。

歳出では、総務費の財産管理費・積立金において、ふるさと応援寄附金の増額分を今後の本町のまちづくりに有効に活用させていただくため、ふるさとづくり基金に4億円、義務教育施設改築基金に2億5,000万円を積み立てます。

企画費では、返礼品梱包作業に係る人材派遣委託料として100万円を追加し、また、まち・ひと・しごと創生事業費では、謝礼返礼品代として3億4,500万円、郵送料に7,600万円、ポータルサイトへの手数料に2億2,800万円をそれぞれ追加いたします。

よろしくご審議の上、ご決定くださいますようお願い申し上げます。

○議長（柿沼英己君） 説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

大谷議員。

○7番（大谷純一君） 質問したいと思います。具体的には、ふるさとづくり基金積立金についてなのですが、今朝ほど配付された令和3年11月末現在、ふるさとづくり基金というのが1億1,300万円ほど基金が載っておりますが、更に4億円追加するということなのですけれども、改めて確認の意味で、このふるさとづくり基金というのは何のための基金で、どういうときに支出するものなのかというのを説明いただきたいと思います。

義務教育基金については、もう数年前に中学校の改築費用に10億円積み立てるということで、私も

いい基金だなと思っているのですが、ちょっとふるさとづくり基金というのは漠然としていまして、よく分からない点もございますので、詳細な説明をお願いしたいと思います。

○議長（柿沼英己君） 宗川企画財政課長。

○企画財政課長（宗川正樹君） ご質問にお答えいたします。

ふるさとづくり基金でございますが、こちらにつきましては今後のまちづくりのために、もっと町の魅力を高めるといような考え方で、例えば観光であったりとか、イベントであったり、また移住定住であったり、そういった政策を今後実施していくための基金ということで、今後の千代田町の魅力を高めるいような政策に使うものというふうに認識しております。

以上でございます。

○議長（柿沼英己君） 大谷議員。

○7番（大谷純一君） 言わば会社で言うところの大まかに宣伝広告費というふうな捉え方かなと思うのですが、確かに今までふるさと納税が増えたということに関しては、町長はじめ課局員の皆様のご努力によって、世間に千代田町という、特にメーカーを出していいのか、ビールが大変好調でして、それでもって増えてきたと、これは素晴らしいことだと思います。

しかしながら、普通に聞くと4億円を今後PR活動等々に使っていくのかなというと、若干金額も多いような気もするのですが、私の考えでは、それもそれで必要なときに支出するというのは必要なのかなと思いますけれども、例えば一つには、こういうふうに勝ってかぶとの緒を締めよではないですけれども、お金があるときに、例えば中学校のほうをもっと積み立てて、早めに建て替え工事を進めるとか、そういう方法も一つにはあるのかなと思いますが、その点お聞かせいただきたいと思ます。

○議長（柿沼英己君） 高橋町長。

[町長（高橋純一君）登壇]

○町長（高橋純一君） 先日の全協でもお話しさせていただいたと思うのですが、今回は昨年12月で先ほど述べた数字なのです。1月、2月、3月とまだあるのです。これが継続して4年、5年続いていくかどうかということを考えると、まずは今の段階では断言はできません。そう考えていきますと、皆さんがよく質問するように、9月の議会で、例えばプライマリーバランスの問題とか、実質収支の問題とかいろいろあるわけです。その辺を総合的に財務のほうで勘案しながら、いろいろ今、検討しているところなのです。

ですので、今回いっときその約6億5,000万円の資金が町のほうに、今の段階では入るといふのを取りあえずは基金として積み立てておいて、これをプライマリーバランスとかいろいろ精査した中で、それから検討していく必要があろうかというふうに思っています。これが4年、5年続いていけば、町とすればそれなりの資金も、基金ができるかなというふうに考えていますので、先ほど宗川課長が述べたように、義務教育建設資金として皆さんに示したように、将来的には小中一貫校もこれから検

討委員会とかを開きながら協議していく必要もあろうかと思えます。

更には、あまり縛りがないようなまちづくり基金として有効に、当面の間は様子を見ながら扱わせていただければと思います。お金が入ったから、すぐ使ってしまうと、こういう考えは私はございません。ですので、ここは慎重に、まして先日も課局長会議でも述べさせていただいたのですけれども、資金が入って、これを邑楽郡5町で連携取っているわけでありまして。ですので、邑楽郡5町で連携を取りながら、これをまたほか4町の方、自治体もビールも売っていますから、我々が担当を含めて、これをいろんな部分で研究をしたり、それをよく研究した結果、いろんな売り方、販売の仕方等々を研究して、この結果がこういう状況になったのだと確信しておりますので、今の段階では、これからいろいろ協議しながら、まちづくり資金として活動させていただければと、こう考えております。

以上です。

○議長（柿沼英己君） 大谷議員。

○7番（大谷純一君） 町長の考え方はよく分かりました。そうですね。確かにすぐ使おうという、例えばあるから、何かほかのことで見つけて使おうと、そういうことでは全くなくて、今後、確かにこのときばかりで、来年はどうなるか分かりませんので、恒常的に少しずつお金を積み立てていって、中学校が今、雨漏りとかでひどいですから、そこで例えば将来的に残高が見込めるようであれば、ふるさとづくり基金のほうからスライドさせるというお考えはありますでしょうか。

○議長（柿沼英己君） 高橋町長。

[町長（高橋純一君）登壇]

○町長（高橋純一君） 中学校の雨漏りとか、ほかの施設の雨漏りも含めてですけれども、維持管理というのが大変かかるのです。皆さんから例えば要望が10月のときですか、議会のほうからありました。各体育館に冷暖房を設置してくれというのもありました。あったのですけれども、維持管理が莫大なお金がかかるのです。

ちなみに、これは参考にしていただければと思うのですけれども、あるところの近隣の自治体で見積りを取ったのです。私どもも取ってあるのですけれども、一つの体育館を造るに11億6,000万円かかるのです。その後の維持管理、電気料も含めて6,000万円ずつかかるわけです。そう考えていくと、とてもではないけれども、我々の自治体の規模ですと、今の段階では冷暖房とか……雨漏りは、これはしようがないのですけれども、そのときの状況によって、これはもちろんやっつけよう、こう考えています。

ただ、将来的には、これが10年後になるか、15年後になるか分からないのですけれども、小中一貫校の議論を進めていく時期なのか、これやる、やらないは別問題で、その辺も含めて少子化対策の中で議論を議員さんも含めた中で、小中一貫校も深めていく必要もあるかなというふうに考えていますので、これは授業とか学生生活を営んでいる中で、雨漏りとかこういうものには即行で対応していきたいと、こう考えております。

以上です。

○議長（柿沼英己君） ほかに質疑はありますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（柿沼英己君） 質疑を終結いたします。

討論に入ります。最初に、反対討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（柿沼英己君） 討論を終結いたします。

採決いたします。

議案第1号 令和3年度千代田町一般会計補正予算（第10号）について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長（柿沼英己君） 起立全員であります。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

以上で今臨時会に付議された案件は全て議了いたしました。

---

#### ○町長挨拶

○議長（柿沼英己君） 町長に発言を求められておりますので、これを許します。

高橋町長。

〔町長（高橋純一君）登壇〕

○町長（高橋純一君） 令和4年第1回議会臨時会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

ご承認いただきました補正予算につきましては、子育て世帯への臨時特別給付金と重ね、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響によって困窮している住民税非課税世帯等への支援策として、一日も早くこの給付金を対象者にお届けできるよう、今後もスピード感を持って取り組んでまいりますので、議員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

現在、ご存じのとおり、オミクロン株をはじめとする新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大し、群馬県においても1月21日から2月13日までまん延防止等重点措置を講じております。感染対策が長期間にわたり気を張り続けると、心と体が疲弊し、どうしても心のどこかで気が緩んでしまいます。議員各位には再度新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症対策につきまして意識を高く持っていただき、また現実性のない感染者や感染ルートについては、特に配慮をいただきますよう対応をお願いしたいと思います。我々行政サイドといたしましても、担当課を中心に職員一丸となって感染症対策に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

本日、新聞報道にもありますとおり、先ほどの議案にもありましたけれども、ふるさと応援寄附金

においても職員の調査研究を繰り返しながら、研さんを行った結果のたまものと考えております。職員にも感謝をしつつ、寄附をしていただいた国民の皆様にも感謝をしないと、こう考えております。

実は、昨日、赤羽前国交大臣が来庁されまして、利根川新橋の件と利根川の浚渫、伐倒等の要望を提出させていただきました。また、現地も視察いただき、1時間半にわたり町側との意見交換をさせていただきました。減災や町の課題も有意義な意見交換をさせていただきました。新橋や減災においても近い将来に効果が出るものと確信をしております。

早いもので令和4年も1か月を過ぎようとしております。3月には議会定例会が予定されておりますので、体調管理には十分ご注意ください、今後の議員活動にもお励みください。議員各位におかれましても、引き続き町政の運営をご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、閉会の挨拶といたします。ありがとうございました。

---

### ○閉会の宣告

○議長（柿沼英己君） 以上をもちまして令和4年第1回千代田町議会臨時会を閉会いたします。  
大変ご苦労さまでした。

閉 会 （午前 9時26分）

上記会議の顛末を記載し、その相違ないことを確認し、ここに署名する。

令和4年 月 日

千代田町議会議長 柿 沼 英 己

①署名議員 高 橋 祐 二

②署名議員 小 林 正 明